

町政報告

☆ご挨拶

町会議員 高阪康彦  
 明けましておめでとうござい  
 ます。本年も宜しく願ひ申し上げます。

さて、亥年現象と云う言葉を聞きますが、これは亥年に「春の統一地方選挙と夏の参議院選挙」が行われ、(地方選挙は4年毎、参議院選挙は3年毎。その最小公倍数の12年毎) しばしば政治的動乱を起す事を云います。勝ち組、負け組と云われる格差社会の拡大。若者に広がるニートの問題。親子兄弟関係の破壊、いじめなど心の教育問題。少子高齢化に伴う社会構造の変革。等々、暗い社会情勢ですが、本年が明るく動乱のない良い年となるよう頑張りたいと思います。



☆12月定例議会

主な議案として①助役

が、副町長(定数1名)

となります。4月1

日より実施。②利用

者人員減少等の理由

により、蟹江町デイ

後援会のホームページ

ご意見をお寄せ下さい

<http://www.e-marui.net/>

サービスセンターを廃止。

③満75才以上の方の「老人医療制度」が「後期高齢者医療制度」に変更になり、平成20年4月から、

愛知県の全63市町村で構成する

「愛知県後期高齢者医療広域連合」

が設立され、統一した運営がされ

ます。その他、蟹中吹奏楽補助

の専決処分承認。各会計の補正

予算案など12議案全て可決。

☆全員協議会では、①行政改革推

進状況の中間報告②蟹江高校跡地

利用に関する全国都市再生モデル

調査の中間報告③県の所有する土

地及び既設家屋(海門71番地の4)

を、保育所用地として購入決定。

などが話し合われました。

☆一般質問は15氏22問が行われ、

私は「本町地区をどのように考え

ているか」のテーマで質問致しま

した。詳しくは議会だよりを。

(後援会資料)